

グローバル化改革

英語イノベーション

グローバル社会において活躍し貢献できる人材を育成するため、英語教育の強化を図ります。

義務教育の早い段階から生きた英語に触れるこことにより、積極的に自分の考えや意見を伝える事のできる英語コミュニケーション能力の育成を図り、中学校卒業段階で英検3級程度の生徒の割合を30%以上にすることをめざします。



音声指導重点校において、
小・中学校9年間を見通す
した英語教育に取り組みます

小学校

中学校

高等学校

★小学校低学年からの英語教育

- ・小学校重点校（24校程度）：1年生からのフォニックスという学習メソッドを中心とした音声指導を実施
→6年生修了段階で英検5級から3級程度の英語力を育成することをめざします
- ・中学校重点校（8校）：小学校での音声指導を踏まえ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能を伸ばします
→3年生修了段階で英検2級・準1級程度、TOEFL等の受検に対応できる英語力を育成することをめざします

★生きた英語に触れる機会を増やします

- ネイティブ・スピーカーを採用して生きた英会話や多様な文化を学ぶ機会を増やします
・小学校5・6年生1クラスあたり 年間平均15時間 ・中学校各学年1クラスあたり 年間平均20時間

★英語活動支援

イングリッシュ・デイ（小学校5・6年生、中学生）、アドバンスト・クラス（スピーチ・プレゼンテーション等）

★英語力の把握・検証

全学年で外部の英語能力判定テストを実施

★教員の資質向上 ・教育センター等における研修の充実

マネジメント改革

校長がリーダーシップを発揮して活気のある学校づくりを進めます

校長の裁量による戦略的マネジメントで創意工夫をこらした学校運営を進める観点から、校長は、全国学力テストなど客観的なデータから明らかになった学校の現状をふまえ、学校が独自に重点的に取り組む目標や取組内容を掲げた「運営に関する計画」を、学校協議会の意見を聴いて定めます。校長は目標達成のための取組に必要な予算を教育委員会に要求し、教育委員会は「校長経営戦略予算」として予算を確保します。

また、学校運営上の目標の達成に向けて必要な教員を校長が募集する公募制度を導入するなど、校長の意見を尊重した人事を行います。

管理職を中心とした学校の組織マネジメント体制の改革を進めます

小・中学校における校長の公募や、副校長のモデル設置などの校長補佐体制の充実を図り、さまざまな課題に対応できる組織マネジメント体制を確立します。

教員人事制度等を見直します

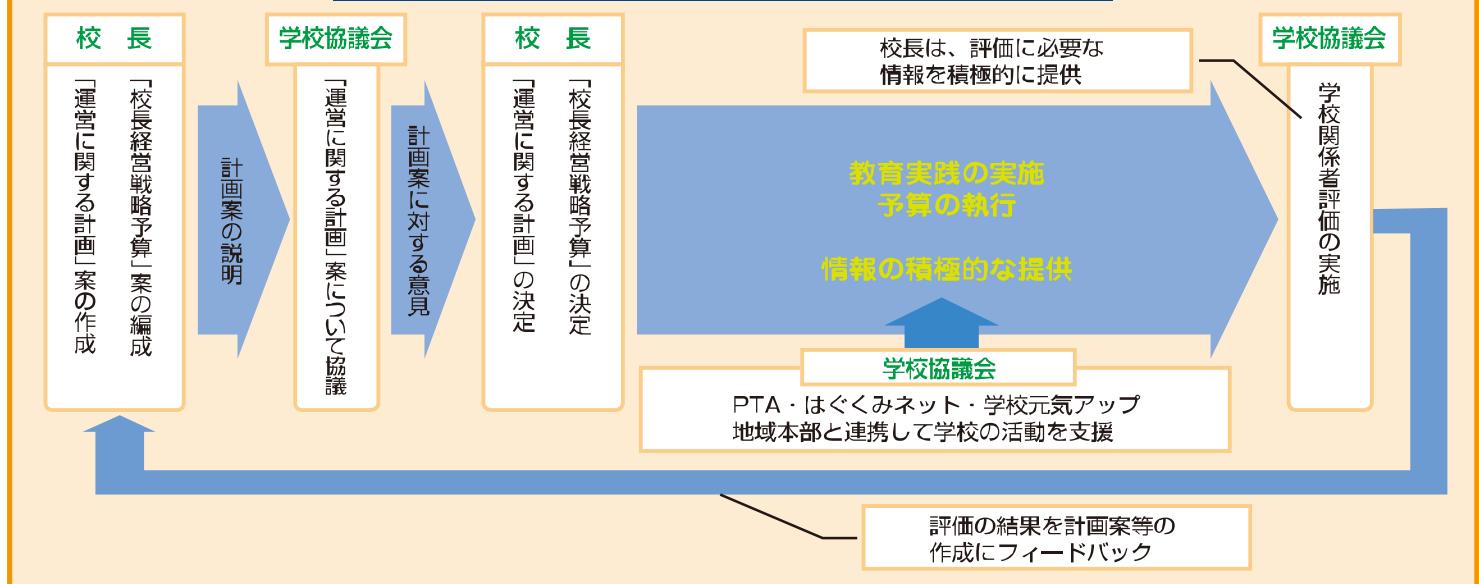
教員のやる気を引き出し、学校の活性化を図るため、公募制の導入や教員の希望転任制（TA制）の拡充、課題を有する学校を支援するための積極的な教員配置などを行います。

社会人経験を有する人材を採用するため、教員採用選考の特例措置等を講じます。

教員が互いに切磋琢磨し、優れた教育実践を創る仕組みをつくります

がんばる教員個人やグループの主体的な研究活動や大学院修学を支援するとともに、その成果を全市に発信し、教育実践のイノベーションにつなげます。

校長のマネジメントによる開かれた学校運営



ガバナンス改革

保護者・地域住民に開かれた学校をつくります

・開かれた学校運営

全学校に学校協議会を設置することにより、保護者や地域住民など学校関係者の意向の反映と連携を図り、開かれた学校運営を進めます。

全国調査で明らかになった学力・体力・問題行動等の現状及び収録の成果や課題と対策などの学校情報をホームページで公表するなど、保護者や地域住民に積極的に提供し、説明責任を果たします。



学校協議会の会議の様子

保護者・地域住民による学校における教育活動のサポートの充実を図ります



・学校選択制など、子どもや保護者の意向を踏まえた入学・通学すべき学校の指定

区の実情に応じて、学校選択制や指定外就学の基準拡大など新たな就学校指定の制度を構築し、子どもや保護者の選択機会の拡大を図ります。

学校選択制とは

入学したい学校について、子どもや保護者の希望を聴き、学校が受け入れ可能な人数の範囲内であれば、その希望を尊重して入学する学校を決める制度です。

学校選択のタイプ

・学校選択制を導入する場合、下記のタイプ等から決定することとなります。

自由選択制

・当該市町村(区)内の全ての学校のうち、希望する学校に就学を認めるもの

プロック選択制

・当該市町村(区)内をプロックに分け、そのプロック内の希望する学校に就学を認めるもの

隣接区域選択制

・隣接する校区内の希望する学校に就学を認めるもの

★お住まいの校区(地元)の学校を希望する場合は、必ず入学できます。

★学校選択制の導入にあたっては、区の実情に合わせて区ごとに対応いたします。